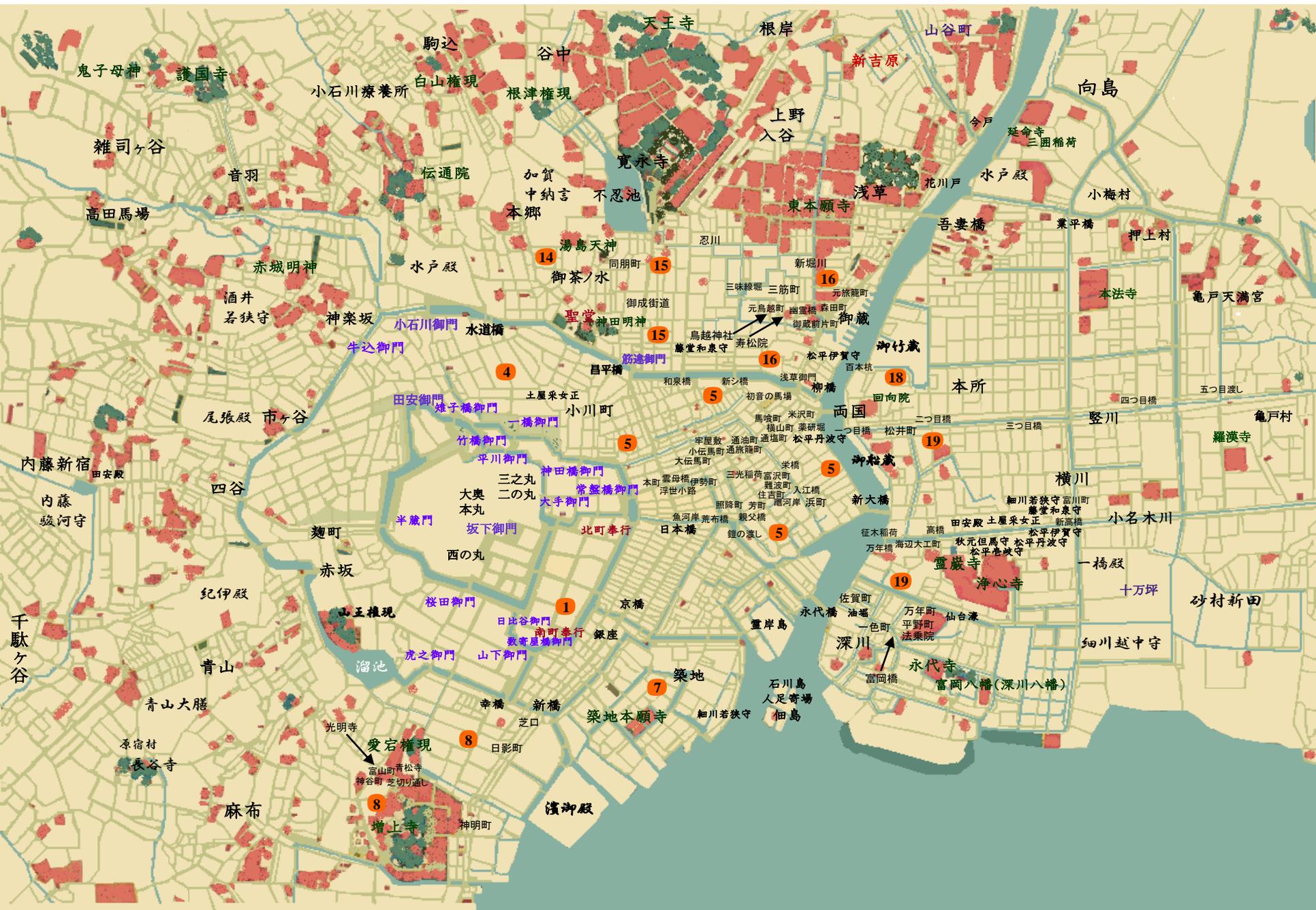


照札触札長屋風聞帳8 濁り鮎 坂岡真



したやどうほうちょう
下谷同朋町

いせちょう
伊勢町

ふかがわうみべだいくちょう
深川海辺大工町

もとどりごえちょう
元鳥越町

うきよこうじ
浮世小路

とみかわちょう
富川町

しんはたごちょう
新旅籠町

うおがし
魚河岸

ふかがわまんねんちょう
深川万年町

もりたちょう
森田町

しんざいもくちょう
新材木町

ひらのちょう
平野町

もとはたごちょう
元旅籠町

ほりえちょう
堀江町

いっしきちょう
一色町

みすじちょう
三筋町

てれふれちょう
照降町

さがちょう
佐賀町

よねざわちょう
米沢町

よしちょう
芳町

しばぐち
芝口

やげんほり
薬研堀

すみよしちょう
住吉町

しばひかげちょう
芝日影町

ばくろちょう
馬喰町

なんばちょう
難波町

しばきりとお
芝切り通し

よこやまちょう
横山町

とみざわちょう
富沢町

とみやまちょう
富山町

とおりしおちょう
通塩町

へつついがし
竈河岸

かみやちょう
神谷町

とおりあぶらちょう
通油町

につぼんぼしほんちょう
日本橋本町

みたしこくまち
三田四国町

とおりはたごちょう
通旅籠町

まついちょう
松井町

こでんまちょう
小伝馬町

おおでんまちょう
大伝馬町

あきまさんざえもん
浅間三左衛門 (元上州富岡七日市藩士 楠木正繁 横川釜飯)

おまつ (女房 出戻り 十分一屋)、おすず (娘)、おきち (次女)

またしち
又七 (おまつの弟)、上州屋富蔵 (糸屋 亡人)

じろきち げ た しょくにん
次郎吉 (下駄職人) 一おかめ (後妻)、庄吉 (息子)

やへえ
弥兵衛 (大家)

じんごろう
甚五郎 (地主 大工棟梁)、勘太 (若衆)

ゆうげつろうきんべえ
夕月楼金兵衛 (茶屋 一刻藻股千)

やおはんしろう
八尾半四郎 (南町定町廻り同心→用部屋手付同心 屁尾酢河岸)

絹代 (母)

はんべえ
半兵衛 (叔父) 一おつや (妾)

つついきいのかみまさのり
筒井紀伊守政徳 (南町奉行)

あらかへいだゆう
荒木平太夫 (本所見廻り同心)、文治 (岡つ引)

せんぞう
仙三 (御用聞き 廻り髪結い)

もへい つきこめや
茂平 (搗き米屋) 一おとみ (女房)、雪乃 (養女 榎林兵庫 元徒目付の娘)

とどろきじゅうない ぶんごうすきろうにん
轟十内 (豊後臼杵浪人) 一おせい (女房 洗濯女)、おきぬ (娘)、左近 (叔父)

よたかやじゅうろうべえ
夜鷹屋十郎兵衛 (元締め)、弥平次 (配下)

ぜんべえ
善兵衛 (汁粉屋) — おとら (取り上げ婆)、おしゅん (娘)

ひぐちやこうたろう
樋口屋孝太郎 (薬種問屋) — おきち (女房 善兵衛の孫)

おみく (三味線師匠)、かのうもりぞう
叶屋守蔵 (古着屋)、きすぎ
来生 (用心棒)

かりやまたべえ
刈谷又兵衛 (浪人)

たけのいち
竹之市 (座頭 高利貸し)

まんぞくやきはち てはいし
萬束屋喜八 (手配師)

まかべろくろう た こぶしんぐみ
真壁六郎太 (旗本 小普請組)

むらきげん えもん みよじ
村木源右衛門 (群盗)、三代治

おかざきかつのしん きよ
岡崎勝之進 (元勘定方)、喜代 (娘)

ひたちやとく えもん しょうゆとんや とくべえ
常陸屋徳右衛門 (醤油問屋)、徳兵衛 (息子)、おさと (徳兵衛の娘)

なおじろう かわらしよくにん
直次郎 (瓦職人)

忠介 (辻番) = おぼろ小僧

ののがきげんぼ くちきしょうご
野々垣玄蕃 (土浦藩江戸留守居役)、朽木正吾 (用心頭)

とねがわじゅうぞう しょうゆとんや
利根川重蔵 (醤油問屋)